

医療経済学会 第9回研究大会「若手最優秀発表賞」授賞の報告

第9回 研究大会長

東京大学大学院医学系研究科 橋本英樹

医療経済学会 第9回研究大会では、2014年9月6日（土）の一般演題の部において、発表論文の第一著者で、かつプレゼンテーションを行った大学院生を対象とした「若手最優秀発表賞」を決定・授与いたします。受賞者には表彰状、ならびに副賞5万円が授与されます。

厳正な審査の結果、下記のとおり、受賞者が決定したことをご報告申し上げます。

【受賞者・演題名】

受賞者：Manang Fredrick 氏 (National Graduate Institute for Policy Studies)

演題名：The impact of access to health care on Maternal care use and health status: Evidence from longitudinal data from rural Uganda

Fredrick 氏の受賞は昨年につき2回目で、大会史上初の快挙であることを申し添えるとともに、その貢献に対し大会長として賛辞を送りたいと思います。